

下京のまちづくりが盛り上がっています!

◆門前町まちかどコンサートplus2016

西本願寺門前町を舞台としたコンサートです。

日程	内容(《 》はコンサート会場)
8月20日(土)	ジャズ《龍谷ミュージアム》、マリンバ《相生餅》
8月21日(日)	弾き語り《山本亀太郎商店》、漫才ミュージカル《京町家旅館さくら》 地蔵盆出前コンサート、茶会と工芸講座の街歩きツアー
8月26日(金)	歌とギター・ウクレレ・スティールパンドラム《奥野法衣店》
8月27日(土)	雅楽《丸三仏壇店》、ギター《amuKYOTO》 街歩きツアー
8月28日(日)	琴《宇治茶の美好園》、歌とコントラバス《和泉屋旅館》 南山城村コラボ企画

一部有料あり。詳しくは下記お問い合わせ先まで

☎ 門前町まちかどコンサート実行委員会
(メールkimura@izumiya-ryokan.co.jp)

◆第20回梅小路ふれあいコンサート

近隣学校の吹奏楽部が出演するコンサートです。

日時 9月10日(土)午後3時30分～7時(※荒天時は中止)
場所 梅小路公園芝生広場 野外ステージ 費用 無料

☎ ふれあいコンサート実行委員会
(メールfureai-concert2@hotmail.co.jp)



写真は昨年の様子。生演奏の迫力がスゴイ!

◆みんなで歌おう!うたごえカフェ「京都ピアノとうたの音楽ひろば」

童謡、歌謡曲など、所定の歌集からのリクエスト曲をみんなで一緒に歌い、交流します。

日時 8月20日(土)午後6時～8時(受付5時30分～)

場所 キッチンNagomi(なごみ)

定員 20名(先着順)

費用 700円(ワンドリンク制) 申込み 不要

☎ 上平(☎080-9161-1580)



区民が主役のまちづくりサポート事業を決定!

下京区をもっと楽しくしたい、暮らしやすくしたい、そんな想いを現実にした皆さんを応援するため、32事業を採択しました。

採択事業には、区民の皆さんを対象にした楽しいイベントも盛りだくさんです。是非ご参加ください! イベントや事業の詳細は区役所のフェイスブックページで随時更新していますので、[いいね!](#)してくださいね。

☎ 地域力推進室企画担当(☎371-7164)

採択事業の催し情報

◆わくわく離乳食「まちのきゅうしょくしつ」

離乳食の作り方、進め方、食べ方を学びます。

日時 8月27日(土)午前10時15分～正午

場所 西七条診療所3階 定員 10組(先着順)

対象 離乳食を食べている、またはこれから食べる1歳半ごろまでの幼児(要保護者同伴)

費用 お子さま1人につき400円

申込み 8月20日(土)までに電話で

☎ 下京健康友の会(☎315-3357)



◆食の歳時記に学ぶ

試食を通じて行事食を学びます。(8月は『あらめ』)

日時 8月27日(土)午前10時～11時30分

場所 あじわい館 調理実習室

定員 30名(先着順) 費用 無料 申込み 事前にメールで

☎ 京都 食の歳時記に学ぶ会(メールshokunosaijiki@gmail.com)



学まちコラボ事業に下京区から2事業が認定!

市では、大学・学生と地域が『コラボ』して京都のまちづくりや地域の活性化に取り組む企画・事業を応援しています。今年度、下京区の関連では次の2事業が認定されました。

音もだち大作戦!～0歳からの音楽会～
(京都市立芸術大学)

豊園～未来へ繋ぐ縁側プロジェクト～
(龍谷大学)



親子で楽しめる音楽ワークショップやコンサートを開催♪

☎ 市大学政策担当(☎222-3103)・大学コンソーシアム京都(☎353-9130)



地域の方の交流を深める自然体験教室やまちなか野菜博を実施

京都駅の古い写真募集します!

京都駅は平成29年2月5日に140周年を迎えます。これを記念して、京都駅ビルで、京都駅や駅前周辺の写真パネル展を開催しますので、写真を募集します。

◆募集期間 8月15日(月)～9月30日(金)

◆募集内容 明治～平成初期に撮影された京都駅または駅前周辺の写真
詳しくはお問い合わせください。

なお、応募写真は返却できませんのでご了承ください。

☎ 京都駅140周年記念写真展事務局
(JR西日本コミュニケーションズ 京都支店 担当小野) (☎361-6180)

Eメール ma-ono@jcomm.co.jp

URL <http://agelle2.xsrv.jp/>

kyotoekibosyu/



西日本旅客鉄道株式会社
京都駅140周年
プロジェクト事務局長
藤木 俊和さん
(京都駅運輸係)

下京 ALL STARS

下京区の各方面で活躍されている方々に、仕事や下京への想いなどを伺う連載です。
今回は、来年2月に記念すべき140周年を迎える京都駅で活躍する若手リーダーにお話を伺いました。

Q 日々のようなお仕事をされていきますか?
A 京都駅を発着する列車の運行を管理しています。お客様に安心して心地よくご利用いただくため、日々安定した輸送に努めています。常にお客様目線の運行を心がけています。

Q 京都駅の変化をどのように感じていますか?
A 京都駅は海外からのお客様が増加しています。そのため、多言語表示の案内設備や外国語対応可能な職員の配置など、国際観光都市の玄関口としての体制を整えています。

Q 京都駅ならではの魅力は? 古都の歴史ある町並みと近代的な外観のビルが調和する非日常的な空間。それが魅力だと思います。来年20周年を迎える京都駅ビルはこれまで多くのお客様をお迎え・お見送りしてきました。時代や社会の変化はあっても、「おもてなしの心」はいつまでも変わらないのではないのでしょうか。

Q 最後に、140年目の京都駅に一言!
A このような節目に立ち会えることを誇りに思います。今春「地域と歩む鉄道文化拠点」京都鉄道博物館が開業しました。140年間、安心と心地よさを提供してきた諸先輩方の歩みをしっかりと継承し、多くのお客様・地域の皆さまと共に新たな京都駅を築いていきたいと思っています。